

みはらのたから

三原で輝く若者たち

小学2年生の時に音楽の授業で手話歌を知り、いろいろな人たちと話をしてみたいと手話を学び始めました。

手話は言語なので「LINE」や「YouTube」などの新しい手話も作られています。最初は数字の8といった小指だけを曲げる表しにくい手話などに苦戦しましたが、現在はいつも会うろう者と会話ができるようになりました。

「誰かの役に立ちたい。私が手話をする事で興味を持ってくれる人が増えるとうれしい」と話します。これからはイベントなどで通訳に挑戦したいそうです。

手で気持ちを伝える手話
興味を持つ人を増やしていきたい



「アイラブユー」の手話



手話に触れる機会をつくるデフカフェミハラにボランティアスタッフで参加。(中央右)

手作りの

手話勉強ノート



手話単語を覚えるためにイラストを描いている。自作ノートは5冊目に突入。

全国手話検定試験4級

広島大学附属三原学校園
小学校6年生
島谷 幸奈さん

手話でのコミュニケーション力を評価認定する「全国手話検定試験」4級に合格。3級合格に向けて勉強中！